提出前の目視確認について

2023年７月13日長崎県がん登録室

「全国がん登録　提出前の目視確認」長崎県がん登録室令和５(2023)年5月作成資料を使用します。お持ちの方はお手元にご用意ください。

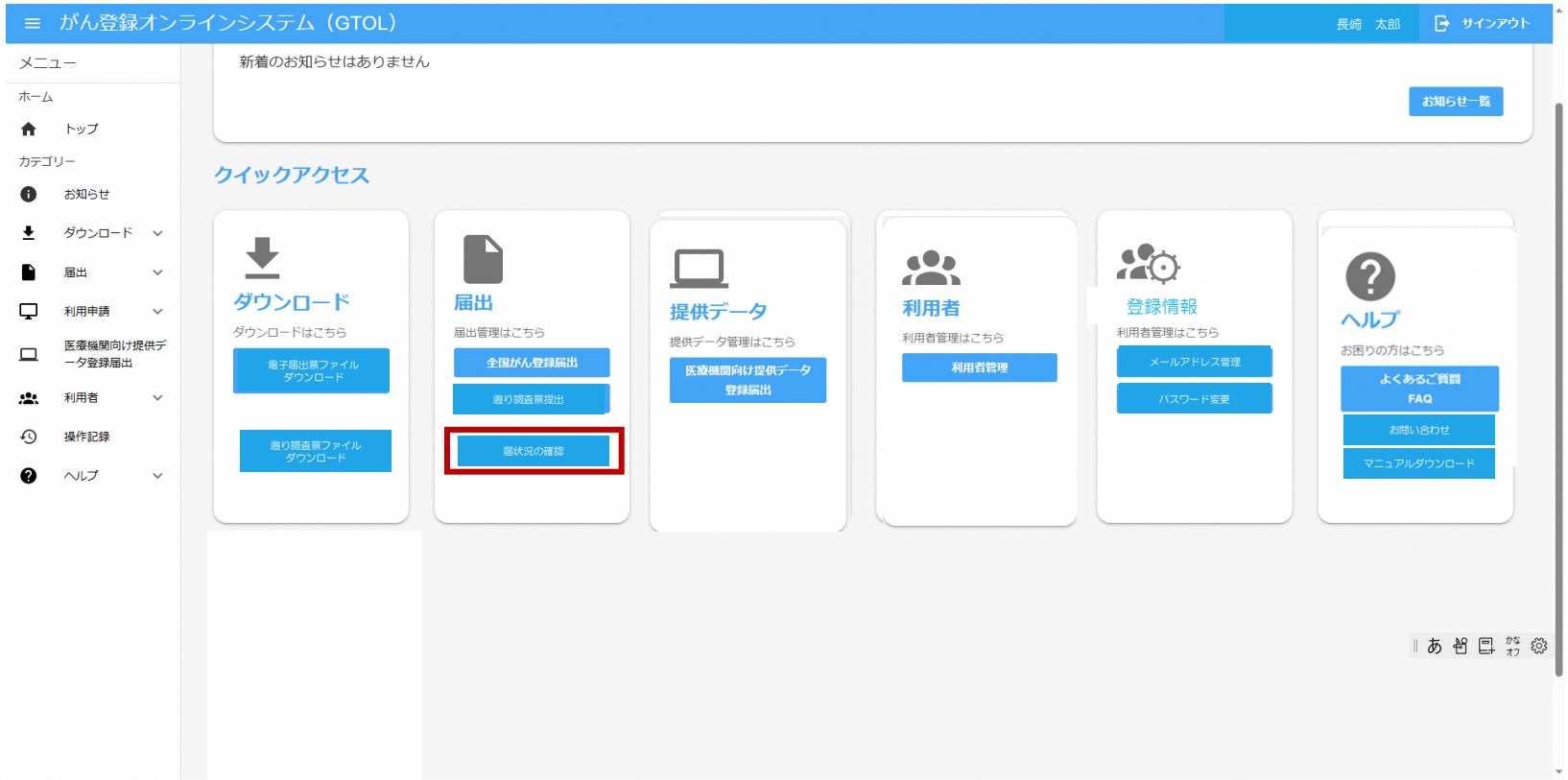
登録室よりお願い

- オンラインシステムより届出（アップロード）を行った際、アップロードエラーにかかり届出が完了していないケースがございます。アップロード後は必ず届出状況の確認を行って下さい。
  アップロード完了後、がん登録オンラインシステムより“アップロード完了メール”、
  または、エラーがあった場合は“エラーのお知らせ”が届きますので、併せて確認をお願いします。

※届出状況の確認方法及びエラーにつきましては、
≪がん登録オンラインシステムマニュアル≫
「第4章　全国がん登録への届出」及び「4章付録 インポートエラー一覧マニュアル」をご参照下さい。

- CD･USBで届出を行われている場合は、長崎県がん登録室でのアップロード代行作業時にエラーが発生する事があります。
  エラーがありますと再提出となりますので、届出を行う前に、今一度データのチェックをお願いいたします。

新がん登録オンラインシステム

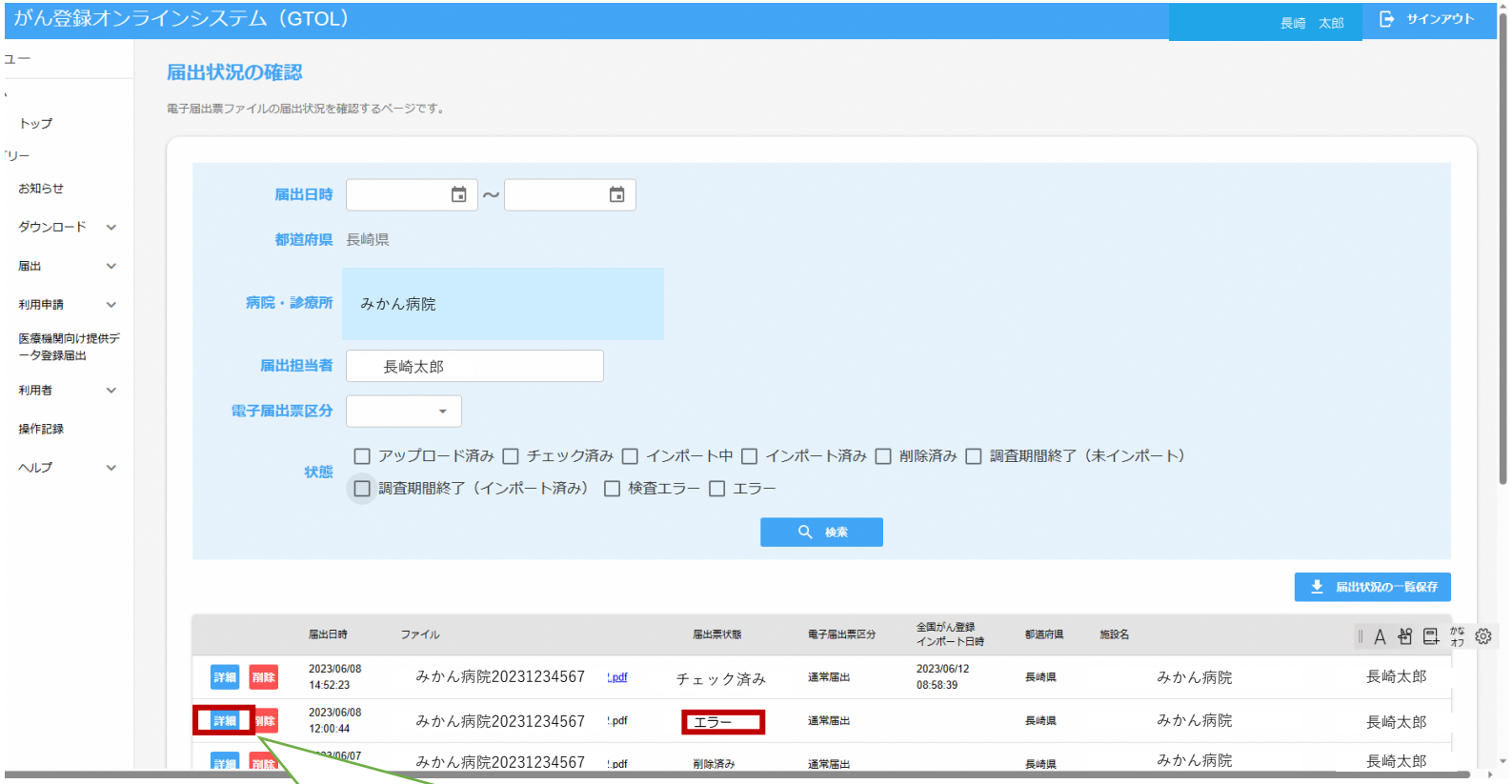


届出を行った際は、必ず届出状況の確認をお願いします。

エラーとなったまま届出が完了していないケースがございます。

全国がん登録への届出方法については、国立がん研究センター「がん登録オンラインシステム（GTOL）利用マニュアル（4 章全国がん登録への届出）」をご参照ください。

届出状況の確認



「届出状況」が「エラー」と表示された場合は、「詳細」をクリックし、エラー内容を確認してください。
（がん登録オンラインシステム（GTOL）利用　　マニュアル　医療機関ユーザー向け　4章1.6エラー対応参照）

届出状況の確認

- アップロードしたファイルの「届出状況」が「チェック済み」の場合は、届出に係る作業は終了です。

長崎県がん登録室でインポート処理を実施すると「提出完了」メールが届きます。

- アップロードエラーがあった場合は、アップロードしたファイルの「届出状況」が「エラー」と表示されます。

Hos-CanR Lite等で作成しGTOLに出力したCSVファイルのエラー修正を行う際、Excelで開いて編集するとダブルクォーテーションが取 れてしまうため、そのままでは届出に使用できません。
修正が必要な場合は、メモ帳で開いてデータの修正を行うか、元のシステムでデータを修正後に新たにCSVファイルを出力し直してください。

次頁より、昨年度アップロードエラーの多かったエラーの対処方法をご説明します。

E4004の場合　提出前の目視確認（側性）

提出前の目視確認　p 2-3

- アップロードエラーにかかった届出のエラーを解消しましょう

エラーコード	エラー内容	エラー詳細
OL_E4004	原発部位・局在コードと側性のパターンの組み合わせが不正です。	側性"3"（両側）は原発部位・局在コードが"C569"(卵巣)・"C649"(腎臓)・"C69*"(眼)の場合にのみ適用できます。側性、原発部位どちらか又は両方の入力が正しくありません。側性"3"の適用部位以外の原発部位の両側に届出対象のがんが独立して認められる場合は右・左それぞれのがんについて届出を作成してください。原発の側性が不明な場合は、側性"9"（不明）を入力してください。

つまり・・・

局在：卵巣・腎臓・網膜以外で両側を選択するとエラー

修正前

腫瘍の種類	側性		☐1.右 ☐2.左 ☑3.両側 ☐7.側性なし ☐9.不明
	原発部位	大分類	乳房
		詳細分類	乳房中央部 C501
	病理診断	組織型・性状	腺癌 8140/3
診断情報	診断施設		☐1.自施設診断
	治療施設		
	診断根拠		☐4.部位特異的腫瘍マーカー ☐5.臨床検査 ☐6.臨床診断 ☐9.不明
	診断日		☐0.西暦 2021 年 04 月 19 日
	発見経緯		☐1.がん検診・健康診断・人間ドックでの発見例 ☐3.他疾患の経過観察中の偶然発見 ☐4.剖検発見 ☑8.その他 ☐9.不明
進行度	進展度・治療前		☐400.上皮内 ☐410.限局 ☐420.領域リンパ節転移 ☐430.隣接臓器浸潤 ☐440.遠隔転移 ☐777.該当せず ☑499.不明
	進展度・術後病理学的		☐400.上皮内 ☐410.限局 ☐420.領域リンパ節転移 ☐430.隣接臓器浸潤 ☐440.遠隔転移 ☑660.手術なし・術前治療後 ☐777.該当せず ☐499.不明
初回治療	観血的治療	外科的	☐1.自施設で施行 ☑2.自施設で施行なし ☐9.施行の有無不明
		鏡視下	☐1.自施設で施行 ☑2.自施設で施行なし ☐9.施行の有無不明
		内視鏡的	☐1.自施設で施行 ☑2.自施設で施行なし ☐9.施行の有無不明
		観血的治療の範囲	☐1.腫瘍遺残なし ☐4.腫瘍遺残あり ☑6.観血的治療なし ☐9.不明
	その他治療	放射線療法	☐1.自施設で施行 ☑2.自施設で施行なし ☐9.施行の有無不明
		化学療法	☐1.自施設で施行 ☑2.自施設で施行なし ☐9.施行の有無不明
		内分泌療法	☐1.自施設で施行 ☑2.自施設で施行なし ☐9.施行の有無不明
		その他治療	☐1.自施設で施行 ☑2.自施設で施行なし ☐9.施行の有無不明
死亡日			☐0.西暦 年 月 日

OL_E4004
局在：卵巣・腎芽腫・網膜芽細胞腫以外で両側を選択

側性（両側）は限られているので注意

側性	局在
1.右 2.左	**側性のある臓器**
9.不明/正中	**側性のある臓器**で左右どちらが原発か判断できない場合 又は正中に位置する場合
7.側性なし	**側性のない臓器** 原発部位不明
3.両側 3つ限定	卵巣：同じ組織形態の卵巣腫瘍 腎臓：腎芽腫（ウィルムス腫瘍） 網膜：網膜芽細胞腫 **上記3つ以外の側性のある臓器に左右両側に原発した場合は左右それぞれ届出票を作成**

全国がん登録では側性のある臓器は決められています。
「側性のある臓器一覧」で確認して下さい。

カルテに左右の記載があったとしても、**側性のない臓器の場合は「7.側性なし」を選択**します。

修正後

腫瘍の種類	側性		☑1. 右　☐2. 左　☐3. 両側　☐7. 側性なし　☐9. 不明
	原発部位	大分類	乳房
		詳細分類	乳房中央部　C501
	病理診断	組織型・性状	腺癌
診断情報	診断施設		☐1. 自施設診断　☑2. 他施設診断
	治療施設		☐1. [illegible] ☐2. [illegible] ☐3. [illegible] ☑4. [illegible] ☐8. [illegible]
	診断根拠		☑1. [illegible] ☐4. [illegible]
	診断日		☐0. 西暦　2021 年　04 月　19 日
	発見経緯		☐1. がん検診・健康診断・人間ドックでの発見例　☐3. 他疾患の経過観察中の偶然発見 ☐4. 剖検発見　☑8. その他　☐9. 不明
進行度	進展度・治療前		☐400. 上皮内　☐410. 限局　☐420. 領域リンパ節転移　☐430. 隣接臓器浸潤 ☐440. 遠隔転移　☐777. 該当せず　☑499. 不明
	進展度・術後病理学的		☐400. 上皮内　☐410. 限局　☐420. 領域リンパ節転移　☐430. 隣接臓器浸潤 ☐440. 遠隔転移　☑660. 手術なし・術前治療後　☐777. 該当せず　☐499. 不明
初回治療	観血的治療	外科的	☐1. 自施設で施行　☑2. 自施設で施行なし　☐9. 施行の有無不明
		鏡視下	☐1. 自施設で施行　☑2. 自施設で施行なし　☐9. 施行の有無不明
		内視鏡的	☐1. 自施設で施行　☑2. 自施設で施行なし　☐9. 施行の有無不明
		観血的治療の範囲	☐1. 腫瘍遺残なし　☐4. 腫瘍遺残あり　☑6. 観血的治療なし　☐9. 不明
	その他治療	放射線療法	☐1. 自施設で施行　☑2. 自施設で施行なし　☐9. 施行の有無不明
		化学療法	☐1. 自施設で施行　☑2. 自施設で施行なし　☐9. 施行の有無不明
		内分泌療法	☐1. 自施設で施行　☑2. 自施設で施行なし　☐9. 施行の有無不明
		その他治療	☐1. 自施設で施行　☑2. 自施設で施行なし　☐9. 施行の有無不明
死亡日			☐0. 西暦　　年　　月　　日

腫瘍の種類	側性		☐1. 右　☑2. 左　☐3. 両側　☐7. 側性なし　☐9. 不明
	原発部位	大分類	乳房
		詳細分類	乳房中央部　C501
	病理診断	組織型・性状	腺癌
診断情報	診断施設		☐1. 自施設診断　☑2. 他施設診断
	治療施設		[illegible]設に紹介またはその後の経過不明 [illegible]自施設に受診して初回治療を継続 [illegible]自施設に受診
	診断根拠		[illegible]2. 転移巣の組織診　☐3. 細胞診 [illegible]5. 臨床検査　☐6. 臨床診断　☐9. 不明
	診断日		☐0. 西暦　2021 年　04 月　19 日
	発見経緯		☐1. がん検診・健康診断・人間ドックでの発見例　☐3. 他疾患の経過観察中の偶然発見 ☐4. 剖検発見　☑8. その他　☐9. 不明
進行度	進展度・治療前		☐400. 上皮内　☐410. 限局　☐420. 領域リンパ節転移　☐430. 隣接臓器浸潤 ☐440. 遠隔転移　☐777. 該当せず　☑499. 不明
	進展度・術後病理学的		☐400. 上皮内　☐410. 限局　☐420. 領域リンパ節転移　☐430. 隣接臓器浸潤 ☐440. 遠隔転移　☑660. 手術なし・術前治療後　☐777. 該当せず　☐499. 不明
初回治療	観血的治療	外科的	☐1. 自施設で施行　☑2. 自施設で施行なし　☐9. 施行の有無不明
		鏡視下	☐1. 自施設で施行　☑2. 自施設で施行なし　☐9. 施行の有無不明
		内視鏡的	☐1. 自施設で施行　☑2. 自施設で施行なし　☐9. 施行の有無不明
		観血的治療の範囲	☐1. 腫瘍遺残なし　☐4. 腫瘍遺残あり　☑6. 観血的治療なし　☐9. 不明
	その他治療	放射線療法	☐1. 自施設で施行　☑2. 自施設で施行なし　☐9. 施行の有無不明
		化学療法	☐1. 自施設で施行　☑2. 自施設で施行なし　☐9. 施行の有無不明
		内分泌療法	☐1. 自施設で施行　☑2. 自施設で施行なし　☐9. 施行の有無不明
		その他治療	☐1. 自施設で施行　☑2. 自施設で施行なし　☐9. 施行の有無不明
死亡日			☐0. 西暦　　年　　月　　日

卵巣・腎芽腫・網膜芽細胞腫以外の側性のある臓器に
左右両側に原発した場合は左右それぞれ届出票を作成します。

E4014の場合　提出前の目視確認（治療施設）

提出前の目視確認　p 4-5

- アップロードエラーにかかった届出のエラーを解消しましょう

エラーコード	エラー内容	エラー詳細
OL_E4014	治療施設と進展度・術後病理学的のパターンの組み合わせが不正です。	**治療施設が"1"(自施設で初回治療をせず**、他施設に紹介またはその後の経過不明)または"4"(他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診)の場合、進展度・術後病理学的は"660"(手術なし・術前治療後)、または"777"(白血病又は多発性骨髄腫)です。治療施設、進展度・術後病理学的のどちらか又は両方の入力が正しくありません。

つまり・・・

自施設で初回治療をしていない場合、術後の進展度を入力するとエラー

修正前

OL_E4014
自施設で初回治療していない場合に、
術後進展度（400～440）
を選択するとエラー

治療施設と初回治療と進展度術後の関係性

	治療施設	初回治療		進展度・術後
1	**自施設で初回治療せず**、他施設に紹介又はその後の経過不明	**無**	全て自施設で**施行なし**を選択	660.治療なし・術前治療後
2	自施設で**初回治療を開始**	**有**	初回治療のいずれかが、自施設で**施行あり**を選択	自施設で施行した初回治療の結果より、適切なコードを選択
3	他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して**初回治療を継続**	**有**	初回治療のいずれかが、自施設で**施行あり**を選択	自施設で施行した初回治療の結果より、適切なコードを選択
4	他施設で**初回治療を終了後**に、自施設を受診	**無**	全て自施設で**施行なし**を選択	660.治療なし・術前治療後
8	その他	**無**	全て自施設で**施行なし**を選択	660.治療なし・術前治療後

修正後

腫瘍の種類	側性		1. 右　2. 左　3. 両側　7. 側性なし　9. 不明
	原発部位	大分類	胃、小腸
		詳細分類	噴門　C160
	病理診断	組織型・性状	腺癌　8140/3
診断情報	診断施設		1. 自施設診断　2. 他施設診断
	治療施設		1. 自施設で初回治療をせず、他施設に紹介またはその後の経過不明 2. 自施設で初回治療を開始 3. 他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続 4. 他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診 8. その他
	診断根拠		1. 原発巣の組織診　2. 転移巣の組織診　3. 細胞診 4. 部位特異的腫瘍マーカー　5. 臨床検査　6. 臨床診断　9. 不明
	診断日		0. 西暦　2021 年　03 月　02 日
	発見経緯		1. がん検診・健康診断・人間ドックでの発見例　3. 他疾患の経過観察中の偶然発見 4. 剖検発見　8. その他　9. 不明
進行度	進展度・治療前		400. 上皮内　410. 限局　420. 領域リンパ節転移　430. 隣接臓器浸潤 440. 遠隔転移　777. 該当せず　499. 不明
	進展度・術後病理学的		400. 上皮内　410. 限局　420. 領域リンパ節転移　430. 隣接臓器浸潤 440. 遠隔転移　660. 手術なし・術前治療後　777. 該当せず　499. 不明
初回治療	観血的治療	外科的	1. 自施設で施行　2. 自施設で施行なし　9. 施行の有無不明
		鏡視下	1. 自施設で施行　2. 自施設で施行なし　9. 施行の有無不明
		内視鏡的	1. 自施設で施行　2. 自施設で施行なし　9. 施行の有無不明
		観血的治療の範囲	1. 腫瘍遺残なし　4. 腫瘍遺残あり　6. 観血的治療なし　9. 不明
	その他治療	放射線療法	1. 自施設で施行　2. 自施設で施行なし　9. 施行の有無不明
		化学療法	1. 自施設で施行　2. 自施設で施行なし　9. 施行の有無不明
		内分泌療法	1. 自施設で施行　2. 自施設で施行なし　9. 施行の有無不明
		その他治療	1. 自施設で施行　2. 自施設で施行なし　9. 施行の有無不明
死亡日			0. 西暦　年　月　日

治療施設「1.4.8」を選択した場合

治療施設1.4.8は自施設で初回治療を実施していないコードとなるため、初回治療は全て「2.自施設で施行なし」を選択

観血的治療の範囲も観血的治療なしとなるので、
進展度術後も「660.治療なし」

治療施設	1. 自施設で初回治療をせず、他施設に紹介またはその後の経過不明 2. 自施設で初回治療を開始 3. 他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続 4. 他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診 8. その他

初回治療	観血的治療	外科的	1. 自施設で施行　2. 自施設で施行なし　9. 施行の有無不明
		鏡視下	1. 自施設で施行　2. 自施設で施行なし　9. 施行の有無不明
		内視鏡的	1. 自施設で施行　2. 自施設で施行なし　9. 施行の有無不明
		観血的治療の範囲	1. 腫瘍遺残なし　4. 腫瘍遺残あり　6. 観血的治療なし　9. 不明
	その他治療	放射線療法	1. 自施設で施行　2. 自施設で施行なし　9. 施行の有無不明
		化学療法	1. 自施設で施行　2. 自施設で施行なし　9. 施行の有無不明
		内分泌療法	1. 自施設で施行　2. 自施設で施行なし　9. 施行の有無不明
		その他治療	1. 自施設で施行　2. 自施設で施行なし　9. 施行の有無不明

項目番号⑰
660手術なしを選択

進行度	進展度・治療前	400. 上皮内　410. 限局　420. 領域リンパ節転移　430. 隣接臓器浸潤 440. 遠隔転移　777. 該当せず　499. 不明
	進展度・術後病理学的	400. 上皮内　410. 限局　420. 領域リンパ節転移　430. 隣接臓器浸潤 440. 遠隔転移　660. 手術なし・術前治療後　777. 該当せず　499. 不明

E4020の場合　提出前の目視確認（初回治療）

提出前の目視確認　p 6

- アップロードエラーにかかった届出のエラーを解消しましょう

エラーコード	エラー内容	エラー詳細
OL_E4020	発見経緯と観血的(外科的・鏡視下的・内視鏡的)治療の範囲と進展度・術後病理学的のパターンの組み合わせが不正です。	発見経緯が"4"(剖検発見)以外かつ治療の範囲が"6"（観血的治療なしの場合、進展度・術後病理学的は"660"（手術なし・術前治療後）又は"777"（該当せず）が適用されます。発見経緯、治療の範囲、進展度・術後病理学的のいずれか又は複数の入力が正しくありません。

つまり・・・

観血的治療をしていない場合、術後進展度を入力するとエラー

修正前

腫瘍の種類	側性		☐1.右 ☐2.左 ☐3.両側 ☑7.側性なし ☐9.不明
	原発部位	大分類	盲腸、結腸、直腸、肛門
		詳細分類	S状結腸 C187
	病理診断	組織型・性状	腺癌 8140/3
診断情報	診断施設		☐1.自施設診断 ☑2.他施設診断
	治療施設		☐1.自施設で初回治療をせず、他施設に紹介またはその後の経過不明 ☐2.自施設で初回治療を開始 ☑3.他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続 ☐4.他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診 ☐8.その他
	診断根拠		☑1.原発巣の組織診 ☐2.転移巣の組織診 ☐3.細胞診 ☐4.部位特異的腫瘍マーカー ☐5.臨床検査 ☐6.臨床診断 ☐9.不明
	診断日		☐0.西暦 2021 年 04 月 08 日
	発見経緯		☐1.がん検診・健康診断・人間ドックでの発見例 ☑3.他疾患の経過観察中の偶然発見 ☐4.剖検発見 ☐8.その他 ☐9.不明
進行度	進展度・治療前		☐400.上皮内 ☐410.限局 ☑420.領域リンパ節転移 ☐430.隣接臓器浸潤 ☐440.遠隔転移 ☐777.該当せず ☐499.不明
	進展度・術後病理学的		☐400.上皮内 ☑410.限局 ☐420.領域リンパ節転移 ☐440.遠隔転移 ☐660.手術なし・術前治療後 ☐777.該当せず ☐499.不明
初回治療	観血的治療	外科的	☐1.自施設で施行 ☑2.自施設で施行なし ☐9.施行の有無不明
		鏡視下	☐1.自施設で施行 ☑2.自施設で施行なし ☐9.施行の有無不明
		内視鏡的	☐1.自施設で施行 ☑2.自施設で施行なし ☐9.施行の有無不明
		観血的治療の範囲	☐1.腫瘍遺残なし ☐4.腫瘍遺残あり ☑6.観血的治療なし ☐9.不明
	その他治療	放射線療法	☑1.自施設で施行 ☐2.自施設で施行なし ☐9.施行の有無不明
		化学療法	☐1.自施設で施行 ☑2.自施設で施行なし ☐9.施行の有無不明
		内分泌療法	☐1.自施設で施行 ☑2.自施設で施行なし ☐9.施行の有無不明
		その他治療	☐1.自施設で施行 ☑2.自施設で施行なし ☐9.施行の有無不明
死亡日			☐0.西暦 年 月 日

OL_E4020
自施設で手術をしていない（観血的治療なし）場合に、術後進展度（400～440）を選択するとエラー

修正後

腫瘍の種類	側性		1. 右　2. 左　3. 両側　7. 側性なし　9. 不明
	原発部位	大分類	盲腸、結腸、直腸、肛門
		詳細分類	S状結腸　C187
	病理診断	組織型・性状	腺癌　8140/3
診断情報	診断施設		1. 自施設診断　2. 他施設診断
	治療施設		1. 自施設で初回治療をせず、他施設に紹介またはその後の経過不明 2. 自施設で初回治療を開始 3. 他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続 4. 他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診 8. その他
	診断根拠		1. 原発巣の組織診　2. 転移巣の組織診　3. 細胞診 4. 部位特異的腫瘍マーカー　5. 臨床検査　6. 臨床診断　9. 不明
	診断日		0. 西暦　2021 年　04 月　08 日
	発見経緯		1. がん検診・健康診断・人間ドックでの発見例　3. 他疾患の経過観察中の偶然発見 4. 剖検発見　8. その他　9. 不明
進行度	進展度・治療前		400. 上皮内　410. 限局　420. 領域リンパ節転移　430. 隣接臓器浸潤 440. 遠隔転移　777. 該当せず　499. 不明
	進展度・術後病理学的		400. 上皮内　410. 限局　420. 領域リンパ節転移 440. 遠隔転移　660. 手術なし・術前治療後
初回治療	観血的治療	外科的	1. 自施設で施行　2. 自施設で施行なし　9. 施行の有無不明
		鏡視下	1. 自施設で施行　2. 自施設で施行なし　9. 施行の有無不明
		内視鏡的	1. 自施設で施行　2. 自施設で施行なし　9. 施行の有無不明
		観血的治療の範囲	1. 腫瘍遺残なし　4. 腫瘍遺残あり　6. 観血的治療なし　9. 不明
	その他治療	放射線療法	1. 自施設で施行　2. 自施設で施行なし　9. 施行の有無不明
		化学療法	1. 自施設で施行　2. 自施設で施行なし　9. 施行の有無不明
		内分泌療法	1. 自施設で施行　2. 自施設で施行なし　9. 施行の有無不明
		その他治療	1. 自施設で施行　2. 自施設で施行なし　9. 施行の有無不明
死亡日			0. 西暦　年　月　日

観血的治療の範囲：6.観血的治療なし場合、術後進展度：660 手術なし・術前治療後 を選択する

自施設で手術を行っていない場合

1.観血的治療⑱～⑳が全て「2.自施設で施行なし」の時、㉑観血的治療の範囲「6.観血的治療なし」を選択

2.「6.観血的治療なし」の場合、進展度・術後病理学的は「660.手術なし」を 選択しているか

※局在「C42.0」又は「C42.1」の場合、進展度（治療前・術後病理学的）は「777.該当せず」を必ず選択

進行度	進展度・治療前		☐ 400. 上皮内	☐ 410. 限局	☐ 420. 領域リンパ節転移	☐ 430. 隣接臓器浸潤
			☐ 440. 遠隔転移	☐ 777. 該当せず	☐ 499. 不明	
	進展度・術後病理学的		☐ 400. 上皮内	☐ 410. 限局	☐ 420. 領域リンパ節転移	☐ 430. 隣接臓器浸潤
			☐ 440. 遠隔転移	☑ 660. 手術なし・術前治療後	☑ 777. 該当せず	☐ 499. 不明
初回治療	観血的治療	外科的	☐ 1. 自施設で施行	☑ 2. 自施設で施行なし	☐ 9. 施行の有無不明	
		鏡視下	☐ 1. 自施設で施行	☑ 2. 自施設で施行なし	☐ 9. 施行の有無不明	
		内視鏡的	☐ 1. 自施設で施行	☑ 2. 自施設で施行なし	☐ 9. 施行の有無不明	
		観血的治療の範囲	☐ 1. 腫瘍遺残なし	☐ 4. 腫瘍遺残あり	☑ 6. 観血的治療なし	☐ 9. 不明
	その他治療	放射線療法	☐ 1. 自施設で施行	☐ 2. 自施設で施行なし	☐ 9. 施行の有無不明	
		化学療法	☐ 1. 自施設で施行	☐ 2. 自施設で施行なし	☐ 9. 施行の有無不明	
		内分泌療法	☐ 1. 自施設で施行	☐ 2. 自施設で施行なし	☐ 9. 施行の有無不明	
		その他治療	☐ 1. 自施設で施行	☐ 2. 自施設で施行なし	☐ 9. 施行の有無不明	

E4012の場合　提出前の目視確認（性状と進展度）

提出前の目視確認　p７

- アップロードエラーにかかった届出のエラーを解消しましょう

エラーコード	エラー内容	エラー詳細
OL_E4012	観血的(外科的・鏡視下的・内視鏡的)治療の範囲、性状コードと進展度・治療前のパターンの組み合わせが不正です。	観血的治療の範囲が"6"(観血的治療なし)かつ病理診断・形態コードの5文字目（性状コード）が"2"(上皮内癌)の場合、進展度・治療前が"400"(上皮内)又は、"499"(不明)のみ適用できます。治療の範囲、性状コード、進展度・治療前のいずれか又は複数の入力が正しくありません。

つまり・・・

進展度・治療前と性状が異なるためエラー

修正前

腫瘍の種類	側性		☐ 1. 右 ☐ 2. 左 ☐ 3. 両側 ☑ 7. 側性なし ☐ 9. 不明
	原発部位	大分類	膀胱、尿管、腎盂、尿道
		詳細分類	膀胱 C679
	病理診断	組織型・性状	尿路上皮内癌 8120/2
診断情報	診断施設		☑ 1. 自施設診断 ☐ 2. 他施設診断
	治療施設		☑ 1. 自施設で初回治療をせず、他施設に紹介またはその後の経過不明 ☐ 2. 自施設で初回治療を開始 ☐ 3. 他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続 ☐ 4. 他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診 ☐ 8. その他
	診断根拠		☑ 1. 原発巣の組織診 ☐ 2. 転移巣の組織診 ☐ 3. 細胞診 ☐ 4. 部位特異的腫瘍マーカー ☐ 5. 臨床検査 ☐ 6. 臨床診断 ☐ 9. 不明
	診断日		☐ 0. 西暦 2021 年 03 月 22 日
	発見経緯		☐ 1. がん検診・健康診断・人間ドックでの発見例 ☑ 3. 他疾患の経過観察中の偶然発見 ☐ 4. 剖検発見 ☐ 8. その他 ☐ 9. 不明
進行度	進展度・治療前		☐ 400. 上皮内 ☐ 410. 限局 ☐ 420. 領域リンパ節転移 ☑ 430. 隣接臓器浸潤 ☐ 440. 遠隔転移 ☐ 777. 該当せず ☐ 499. 不明
	進展度・術後病理学的		☐ 400. 上皮内 ☐ 410. 限局 ☐ 420. 領域リンパ節転移 ☐ 430. 隣接臓器浸潤 ☐ 440. 遠隔転移 ☑ 660. 手術なし・術前治療後 ☐ 777. 該当せず ☐ 499. 不明
初回治療	観血的治療	外科的	☐ 1. 自施設で施行 ☑ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明
		鏡視下	☐ 1. 自施設で施行 ☑ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明
		内視鏡的	☐ 1. 自施設で施行 ☑ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明
		観血的治療の範囲	☐ 1. 腫瘍遺残なし ☐ 4. 腫瘍遺残あり ☑ 6. 観血的治療なし ☐ 9. 不明
	その他治療	放射線療法	☐ 1. 自施設で施行 ☑ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明
		化学療法	☐ 1. 自施設で施行 ☑ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明
		内分泌療法	☐ 1. 自施設で施行 ☑ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明
		その他治療	☐ 1. 自施設で施行 ☑ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明
死亡日			☐ 0. 西暦 年 月 日

OL_E4012
組織型・性状と進展度治療前のコードが不正

修正後

腫瘍の種類	側性		1. 右　2. 左　3. 両側　7. 側性なし　9. 不明
	原発部位	大分類	膀胱、尿管、腎盂、尿道
		詳細分類	膀胱　C679
	病理診断	組織型・性状	尿路上皮癌（移行上皮癌、浸潤性）　8120/3
診断情報	診断施設		1. 自施設診断　2. 他施設診断
	治療施設		1. 自施設で初回治療をせず、他施設に紹介またはその後の経過不明 2. 自施設で初回治療を開始 3. 他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続 4. 他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診 8. その他
	診断根拠		1. 原発巣の組織診　2. 転移巣の組織診　3. 細胞診 4. 部位特異的腫瘍マーカー　5. 臨床検査　6. 臨床診断　9. 不明
	診断日		0. 西暦　2021 年　03 月　22 日
	発見経緯		1. がん検診・健康診断・人間ドックでの発見例　3. 他疾患の経過観察中の偶然発見 4. 剖検発見　8. その他　9. 不明
進行度	進展度・治療前		400. 上皮内　410. 限局　420. 領域リンパ節転移　430. 隣接臓器浸潤 440. 遠隔転移　777. 該当せず　499. 不明
			400. 上皮内　410. 限局　420. 領域リンパ節転移　430. 隣接臓器浸潤
他治療	内分泌療法		1. 自施設で施行　2. 自施設で施行なし　9. 施行の有無不明
	その他治療		1. 自施設で施行　2. 自施設で施行なし　9. 施行の有無不明
死亡日			0. 西暦　年　月　日

尿路上皮癌8120/3（浸潤性）と尿路上皮内癌8120/2（上皮内400）、扁平上皮癌8070/3と上皮内扁平上皮癌8070/2（上皮内400）の間違いがよく見られます。

性状と進展度の関係性

8120/ 2 性状

性状 2 は**上皮内癌**
下記リストより選択

進展度・治療前	進展度・術後病理学的
400.上皮内	400.上皮内
–	660.手術なし又は術前治療後
499.不明	499.不明

8120 / 3 性状

性状 3 は**浸潤癌**
下記リストより選択

進展度・治療前	進展度・術後病理学的
410.限局	410.限局
420.領域リンパ節転移	420.領域リンパ節転移
430.隣接臓器浸潤	430.隣接臓器浸潤
440.遠隔転移	440.遠隔転移
–	660.手術なし又は術前治療後
777　該当せず	777.該当せず
499　不明	499.不明

E4009の場合　提出前の目視確認（診断根拠）

提出前の目視確認　ｐ８

- アップロードエラーにかかった届出のエラーを解消しましょう

エラーコード	エラー内容	エラー詳細
OL_E4009	診断根拠と病理診断・組織形態コードのパターンの組み合わせが不正です。	診断根拠（全過程）"4"(部位特異的腫瘍マーカー)は、病理診断・形態コードの先頭4文字が"8170"（肝細胞癌）、"9100"（絨毛癌）、"9500"（神経芽腫）、"9732"（多発性骨髄腫）、"9761"（ワルデンストレームマクログロブリン血症）の場合にのみ適用できます。上記以外の病理診断・形態コードで診断根拠"4"の場合は、診断根拠"5"を入力してください。

つまり・・・

部位特異的腫瘍マーカーは４つ限定。
それ以外のマーカー検査は「５臨床検査」とする

修正前

腫瘍の種類	側性		☑1. 右　□2. 左　□3. 両側　□7. 側性なし　□9. 不明
	原発部位	大分類	肺、気管
		詳細分類	肺の2部位以上広範囲又は詳細部位不明　C349
	病理診断	組織型・性状	小細胞癌　8041/3
診断情報	診断施設		☑1. 自施設診断　□2. 他施設診断
	治療施設		□1. 自施設で初回治療をせず、他施設に紹介またはその後の経過不明 ☑2. 自施設で初回治療を開始 □3. 他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続 □4. 他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診 □8. その他
	診断根拠		□1. 原発巣の組織診　□2. 転移巣 … ☑4. 部位特異的腫瘍マーカー　□5. 臨床検査　□6. 臨床診断　□9. 不明
	診断日		□0. 西暦　2021 年　05 月　19 日
	発見経緯		□1. がん検診・健康診断・人間ドックでの発見例　□3. 他疾患の経過観察中の偶然発見 □4. 剖検発見　☑8. その他　□9. 不明
進行度	進展度・治療前		□400. 上皮内　□410. 限局　□420. 領域リンパ節転移　☑430. 隣接臓器浸潤 □440. 遠隔転移　□777. 該当せず　□499. 不明
	進展度・術後病理学的		□400. 上皮内　□410. 限局　□420. 領域リンパ節転移　□430. 隣接臓器浸潤 □440. 遠隔転移　☑660. 手術なし・術前治療後　□777. 該当せず　□499. 不明
初回治療	観血的治療	外科的	□1. 自施設で施行　☑2. 自施設で施行なし　□9. 施行の有無不明
		鏡視下	□1. 自施設で施行　☑2. 自施設で施行なし　□9. 施行の有無不明
		内視鏡的	□1. 自施設で施行　☑2. 自施設で施行なし　□9. 施行の有無不明
		観血的治療の範囲	□1. 腫瘍遺残なし　□4. 腫瘍遺残あり　☑6. 観血的治療なし　□9. 不明
	その他治療	放射線療法	□1. 自施設で施行　☑2. 自施設で施行なし　□9. 施行の有無不明
		化学療法	□1. 自施設で施行　☑2. 自施設で施行なし　□9. 施行の有無不明
		内分泌療法	□1. 自施設で施行　☑2. 自施設で施行なし　□9. 施行の有無不明
		その他治療	□1. 自施設で施行　☑2. 自施設で施行なし　□9. 施行の有無不明
死亡日			□0. 西暦　　年　　月　　日
備考			CTにて右肺肺癌を疑う影あり 血液検査にてProGRP高値　小細胞癌の診断となる、経過観察。 (全半角128文字)

OL_E4009
「部位特異的腫瘍マーカー」は
4つ限定以外で選択するとエラー

修正後

腫瘍の種類	側性		☑1. 右　☐2. 左　☐3. 両側　☐7. 側性なし　☐9. 不明
	原発部位	大分類	肺、気管
		詳細分類	肺の2部位以上広範囲又は詳細部位不明　C349
	病理診断	組織型・性状	小細胞癌　8041/3
診断情報	診断施設		☑1. 自施設診断　☐2. 他施設診断
	治療施設		☐1. 自施設で初回治療をせず、他施設に紹介またはその後の経過不明 ☑2. 自施設で初回治療を開始 ☐3. 他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続 ☐4. 他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診 ☐8. その他
	診断根拠		☐1. 原発巣の組織診　☐2. 転移巣の組織診　☐3. 細胞診 ☐4. 部位特異的腫瘍マーカー　☑5. 臨床検査　☐6. 臨床診断　☐9. 不明
	診断日		☐0. 西暦　2021 年　05 月　19 日
	発見経緯		☐1. がん検診・健康診断・人間ドックでの発見例　☐3. 他疾患の経過観察中の偶然発見 ☐4. 剖検発見　☑8. その他　☐9. 不明
進行度	進展度・治療前		☐400. 上皮内　☐410. 限局　☐420. 領域リンパ節転移　☑430. 隣接臓器浸潤 ☐440. 遠隔転移　☐777. 該当せず　☐499. 不明
	進展度・術後病理学的		☐400. 上皮内　☐410. 限局　☐420. 領域リンパ節転移　☐430. 隣接臓器浸潤 ☐440. 遠隔転移　☑660. 手術なし・術前治療後　☐777. 該当せず　☐499. 不明
初回治療	観血的治療	外科的	☐1. 自施設で施行　☑2. 自施設で施行なし　☐9. 施行の有無不明
		鏡視下	☐1. 自施設で施行　☑2. 自施設で施行なし　☐9. 施行の有無不明
		内視鏡的	☐1. 自施設で施行　☑2. 自施設で施行なし　☐9. 施行の有無不明
		観血的治療の範囲	☐1. 腫瘍遺残なし　☐4. 腫瘍遺残あり　☑6. 観血的治療なし　☐9. 不明
	その他治療	放射線療法	☐1. 自施設で施行　☑2. 自施設で施行なし　☐9. 施行の有無不明
		化学療法	☐1. 自施設で施行　☑2. 自施設で施行なし　☐9. 施行の有無不明
		内分泌療法	☐1. 自施設で施行　☑2. 自施設で施行なし　☐9. 施行の有無不明
		その他治療	☐1. 自施設で施行　☑2. 自施設で施行なし　☐9. 施行の有無不明
死亡日			☐0. 西暦　　年　　月　　日
備考			CTにて右肺肺癌を疑う影あり 血液検査にてProGRP高値　小細胞癌の診断となる、経過観察。 (全半角128文字)

全国がん登録における診断根拠

1.原発巣の組織診 （病理組織診による がんの診断）	• 原発巣と考えられる部位から採取された標本の病理組織診により「がん」と診断された場合 • 白血病等での骨髄を検体とする検査の結果は、組織診陽性に含める
2.転移巣の組織診 （病理組織診による がんの診断）	• 転移巣と考えられる部位から採取された標本の病理組織診により「がん」と診断された場合 • **原発部位不明**の場合での病理組織診断
3.細胞診 （病理組織診では がんの診断なし）	• 喀痰、尿沈渣、腔分泌物・腹水・胸水などの剥離細胞診 • ファイバースコープなどによる擦過/吸引細胞診、洗浄細胞診 • 白血病等での末梢血による検査の結果は、細胞診陽性に含める
4.部位特異的腫瘍 マーカー 4つ 限定	以下の場合のみ、部位特異的腫瘍マーカー陽性とする 1） 肝細胞癌（8170/3）でのＡＦＰ高値 2） 絨毛癌（9100/3）でのＨＣＧ高値 3） 神経芽細胞腫（9500/3）でのＶＭＡ高値 4） ワルデンストレームマクログロブリン血症（9761/3）での免疫グロブリン高値
5.臨床検査 （画像診断含む）	**上記4つ以外の腫瘍マーカー**、ＣＴ、ＭＲＩ、Ｘ線、超音波、ダーマトグラフ等の拡大鏡を使用した視診（皮ふ）、Ａｉ　等
6.臨床診断（1～5を伴わないもの）	• 1～5の検査では「がん」と診断されなかった場合 • 視診、触診、問診等
9.不明	「がん」と診断された検査が不明な場合

ご清聴ありがとうございました